

## 省エネ・環境教育推進事業実施報告書 (団体向け)

実施日時	2020年10月7日(水) 15:20~16:40
実施メニュー	430 ミニソーラーカー工作教室
対象者	琴芝小学校放課後子ども教室(1~6年生)
実施場所	琴芝小学校 図工教室
参加者数	小学生10名、サポーター4名、講師・指導者2名
主催側担当者	渡壁 正英
講師派遣団体 及び講師名	宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA) 溝田 忠人、松井 民男
実施内容	<p>1. お話(講師:溝田)</p> <p>・太陽光エネルギーはいろいろなエネルギーに変わる;化石燃料を燃やす発電はCO<sub>2</sub>が発生し地球が温暖化する;電気は便利で使いやすいエネルギー;太陽電池は光を電気に変える機械でCO<sub>2</sub>を出さない;太陽電池は2種類の半導体の貼り合わせで光が当たると電子が飛び出し、電気エネルギーに変わる;ソーラーカーで遊ぶ時の注意;壊れてもソーラーパネルとモーターで工夫しよう;壊れたときプラダンは燃やせるごみで捨てる。</p> <p>2. ミニソーラーカー工作(講師:松井)</p> <p>①プラダンキットで車体を組立て ②車輪を取付ける ③モーターを取付ける ④ソーラーパネルを取付ける ⑤電気配線コードを結線して完成</p> <p>⑥完成したミニソーラーカーを太陽の光の無い室内なので白熱電球の光を太陽電池に照射し、モーターを回し、車が走るのを体験した。</p>
	 
感想・備考	<p>① 開始前、子ども教室のサポーターに作り方を指導した。</p> <p>② 指導者1名につき小学生2名として蜜を避け工作をサポートした。</p> <p>③ 子ども全員が時間内にソーラーカーを完成させ、試走に成功!太陽電池の威力を実感した!!</p>